

本格的なホームセキュリティのアパート設置戸数が 10 万戸を超えました

株式会社レオパレス 21（東京都中野区、社長：深山英世）は、2011 年 6 月より警備会社大手のセコム株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：前田修司）、総合警備保障株式会社（東京都港区、最高経営責任者：村井温）と提携して、新築および既存の当社管理の賃貸アパートに、SECOM、ALSOK の本格的なホームセキュリティの導入を開始しました。

このたび、このホームセキュリティを設置した賃貸アパートが今月をもちまして 10 万戸を突破しました。これは、当社が管理する約 56 万戸のうち 17%を超える割合です。

レオパレス 21 では、今後もアパート向けホームセキュリティを積極的に導入し、単身女性のご利用増加を目指します。また、ホームセキュリティに加えて、防犯カメラの導入、モニター付きインターフォン、防犯ガラス等の設備と組み合わせ、「安全・安心で住めるアパート」を当社の賃貸の柱の一つとして、積極的に展開していきます。



【レオパレス 21 アパート向けホームセキュリティの特徴】

在宅・外出時を問わず、24 時間 365 日、暮らしの安全を見守ります。万一の場合は、基地局に信号が送信され、警備会社から安全のプロである警備員が急行します。

① 防犯

各種センサーが玄関ドアやサッシの開閉状態で、不審な侵入者を感知。直ちに基地局へ自動通報します。在宅時、外出時ともに設定可能です。

② 非常通報

在宅時に、危険を感じたら「非常ボタン」を押すだけで、基地局に信号が届きます。

③ 火災監視

天井に取り付けた煙センサーが火災の煙を感知。ブザーで入居者に知らせるとともに、異常信号を基地局に送信します。

④ 監視

トイレなどにセンサーを設置し、在宅時に一定時間を経過しても動きがなかった場合、自動的に基地局に信号を発信します。

レオパレス 21 「ホームセキュリティ対応物件を探す」

<http://www.leopalace21.com/osirase/security.html>

本件に関するお問い合わせ先:	
広報グループ	03-5350-0216